

基本目標 2 快適な生活を支えるまち

施策 1 都市と自然が調和した計画的な土地利用の推進

都市機能と自然環境が調和した持続可能な都市形成を図ります。

指標

項目	現状（令和元年度）	目標（令和7年度）
市街化区域の人口密度	3,606 人/km ²	3,693 人/km ²
市街化調整区域における地区計画数（累計）	—	2 件

◆主な取組

計画的かつ健全な土地利用の推進

適正な市街地の規模・用途による土地利用を行うことで、コンパクトで効率的な市街地の形成を図ります。

市街化区域は、立地適正化計画の運用などによる都市機能の適正な配置や建築物等の適切な誘導により、市街地の居住密度の維持・向上、地域特性に応じた快適な居住環境の形成を図ります。

市街化調整区域は、農地や山林等の自然環境を適切に保全しつつ、拠点性が高い一定の区域については、地区計画制度の運用によって都市的土地利用への転換を図ります。

<取組の体系>

計画的かつ健全な土地利用の推進	
	都市計画による規制・誘導
	市街化調整区域における地区計画制度の運用
	50戸連たん制度の運用
	立地適正化計画関連

事業名		都市計画による規制・誘導		
担当課	都市整備課			
事業内容	都市機能と自然環境が調和した持続可能な都市形成を図るため、区域区分及び用途地域等の都市計画による規制と誘導を図り、計画的かつ健全な土地利用を行うことで、機能的で住みやすいと思えるまちづくりを進める。			
総事業費		継続事業	令和8年度事業費	3.0百万円
年度別 事業計画	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	開発行為に伴う接続道路整備補助事業		開発行為に伴う接続道路整備補助事業	開発行為に伴う接続道路整備補助事業
関連する個別計画		鳥栖市都市計画マスタープラン		

事業名		市街化調整区域における地区計画制度の運用		
担当課	都市整備課			
事業内容	市街化調整区域の鉄道駅やインターチェンジ周辺等の拠点性が高い一定の区域について、拠点性を考慮した地区計画制度の運用を行い、必要に応じて都市的土地利用への転換を図る。			
総事業費		継続事業	令和8年度事業費	—
年度別 事業計画	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	市街化調整区域における地区計画の運用（申出1件、計画決定1件）		市街化調整区域における地区計画の運用（申出1件、計画決定1件）	市街化調整区域における地区計画の運用（申出1件、計画決定1件）
関連する個別計画		鳥栖市都市計画マスタープラン		

総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1. まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	企業誘致用地、住宅用地の確保	令和5年度実績	制度運用
		令和6年度実績	運用基準見直しの検討
		令和7年度実績	運用基準の見直し・制度運用
		令和8年度目標	令和7年度の結果により検討

事業名		50戸連たん制度の運用		
担当課	都市整備課			
事業内容	都市計画法に基づく佐賀県条例に規定された50戸連たん制度を運用することにより、市街化調整区域の指定区域において、戸建て住宅の開発を緩和し、既存集落の維持・活性化を図る。			
総事業費		継続事業	令和8年度事業費	—
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	区域指定調査（1地区）、区域指定	区域指定調査（1地区）、区域指定		区域指定調査（1地区）、区域指定
関連する個別計画	鳥栖市都市計画マスタープラン			

事業名		立地適正化計画関連		
担当課	都市整備課			
事業内容	人口減少や超高齢化社会の到来に備え、拠点周辺への都市機能の適正な配置や居住密度の向上により持続可能な都市構造を維持・強化し、コンパクトで効率的な市街地を形成するため、都市計画マスタープランの高度化版である立地適正化計画を策定し運用を行う。			
総事業費		19.5百万円	令和8年度事業費	—
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	立地適正化計画の施行	立地適正化計画の施行		立地適正化計画の施行
関連する個別計画	鳥栖市都市計画マスタープラン・鳥栖市総合計画			
総合計画 重点戦略				
重点戦略体系	1.まちのポテンシャルを高める都市づくり			
重点戦略進捗目標	新たな土地利用の構想を示し、都市計画を大幅に見直す	令和5年度実績	立地適正化計画の策定の検討	
		令和6年度実績	立地適正化計画の策定に着手	
		令和7年度実績	立地適正化計画の策定	
		令和8年度目標	立地適正化計画の施行	

施策 2 魅力ある賑わい拠点の形成

鳥栖駅と新鳥栖駅を軸とした賑わいと活力にあふれた拠点形成を推進します。

指標

項目	現状（令和 6 年度）	目標（令和 1 2 年度）
鳥栖駅利用者数	12,950 人/日 （令和 5 年度）	13,250 人/日 （令和 11 年度推計）
新鳥栖駅利用者数	3,872 人/日 （令和 5 年度）	4,740 人/日 （令和 11 年度推計）
中心商店街通行量（商店街 15 地点での平日及び休日の 2 日間） ⁴	23,476 人	25,000 人

⁴ 市内中心商店街（本通町、大正町、東町）の定点調査。歩行者、自転車、バイクの通行量を平日、休日とも 10 時～20 時に調査し、合計した数。

◆主な取組

鳥栖駅を軸とした賑わい拠点の形成

鳥栖駅周辺は、回遊性を高めることなどで、賑わいある拠点の形成を目指します。

<取組の体系>

鳥栖駅・新鳥栖駅を軸とした賑わい拠点の形成	
鳥栖駅周辺関連	

事業名	鳥栖駅周辺関連		
担当課	駅周辺整備課		
事業内容	鳥栖駅東側からの利便性向上等の課題解決のため、鳥栖駅東短期施策の取組みを進める。 方針決定した東口設置については、引き続き事業進捗を図り、東口設置に関連するそれ以外の取組みについては、外部会議における議論を継続しながら実施に向けた検討を行う。		
総事業費	未定	令和8年度事業費	128.7百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	東口設置実施設計 バス待ち環境施設基本設計 鳥栖駅短期施策実施検討（関連取組み） 市有地の管理	東口設置実施設計 バス待ち環境施設実施設計 鳥栖駅短期施策実施検討（関連取組み） 市有地の管理	東口設置工事 バス待ち環境施設工事 鳥栖駅短期施策実施検討（関連取組み） 市有地の管理
	関連する個別計画		
	鳥栖市都市計画マスタープラン、鳥栖市地域公共交通計画、鳥栖市立地適正化計画		
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1.まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	東口開設に向けたビジョンを示す	令和5年度 実績	鳥栖駅東短期施策検討会 鳥栖駅東短期施策調査
		令和6年度 実績	鳥栖駅東短期施策検討会 鳥栖駅東短期施策えき・まちづくり協議会 鳥栖駅東短期施策基本検討・構造検討
		令和7年度 実績	鳥栖駅東短期施策えき・まちづくり協議会 鳥栖駅東短期施策詳細検討・予備設計
		令和8年度 目標	鳥栖駅東短期施策えき・まちづくり協議会 (仮称)鳥栖駅周辺デザインワーキング 鳥栖駅東短期施策(東口設置)実施設計 等

◆主な取組

新鳥栖駅を軸とした賑わい拠点の形成

新鳥栖駅周辺は、回遊性を高めることなどで、賑わいある拠点の形成を目指します。

<取組の体系>

新鳥栖駅を軸とした賑わい拠点の形成	
新鳥栖駅周辺関連	

事業名	新鳥栖駅周辺関連		
担当課	駅周辺整備課		
事業内容	新鳥栖駅周辺は、一部を除き市街化調整区域となっており、都市的土地利用が進んでいないことから、市街化調整区域における地区計画制度の運用を行い、開発誘導による魅力ある拠点形成を目指している。 検討調査結果、地権者意向調査を基に地元との協議を行う。		
総事業費	未定	令和8年度事業費	8.4百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	開発内容企業提案募集 関係部署との協議・調整 地元説明会	開発内容企業提案募集 関係部署との協議・調整 地権者意向調査 地元説明会	まちづくり促進調査委託 開発内容企業提案募集 関係部署との協議・調整 地元説明会
関連する個別計画			
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1.まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	新鳥栖駅東側の土地利用を検討する	令和5年度 実績	地区計画制度運用開始
		令和6年度 実績	調査研究 検討調査委託
		令和7年度 実績	検討調査委託 関係部署との協議・調整
		令和8年度 目標	まちづくり促進調査委託 開発内容企業提案募集 関係部署との協議・調整 地権者意向調査 地元説明会

◆主な取組

中心市街地の活性化

人・モノ・情報が集まる魅力ある賑わい拠点にふさわしい中心市街地の活性化に取り組みます。

<取組の体系>

中心市街地の活性化
商業活性化の推進

事業名	商業活性化の推進		
担当課	商工観光課		
事業内容	鳥栖市の商業活性化を推進するため、中心市街地での交通量調査、空き店舗調査などを行うとともに、中心市街地の空き店舗等で事業を展開しようとする者に対し、店舗改装費の一部を助成する。		
総事業費	継続事業	令和 8 年度事業費	2.4 百万円
年度別 事業計画	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
	商業活性化を推進する方策についての調査・研究 交通量調査 中心商店街の空き店舗調査 空き店舗等活用支援事業補助金	商業活性化を推進する方策についての調査・研究 交通量調査 中心商店街の空き店舗調査 空き店舗等活用支援事業補助金	商業活性化を推進する方策についての調査・研究 交通量調査 中心商店街の空き店舗調査 空き店舗等活用支援事業補助金
関連する個別計画			

施策3 社会基盤施設の整備と安定的な維持管理

市民の快適な生活を支える生活道路や上下水道施設などの社会基盤施設を整備し、安定的に維持・管理します。

指標

項目	現状（令和6年度）	目標（令和12年度）
舗装長寿命化修繕計画に基づく舗装打ち替え延長距離 ⁵	2.2 k m	5.0 k m
危険度の高い橋梁（跨道橋・跨線橋・水門橋）の修繕工事数 ⁶	16 橋	18 橋
下水道施設（処理場）の耐震化率 ⁷	94%	100%
下水道施設（管きょ）の耐震化率 ⁸	25%	27%
水道基幹管路耐震適合率 ⁹	51%	55%
水道配水池耐震化率 ¹⁰	36.4%	63.6%
水質管理指標の達成率 ¹¹	96.5%	100%

◆主な取組

生活道路・道路施設の整備

歩行者・自転車・自動車が安全で安心して通行できるよう道路環境の整備・改善を図るとともに、老朽化する橋梁等の道路施設の効率的・効果的な整備に取り組みます。

<取組の体系>

生活道路・道路施設の整備	
	道路側溝等整備事業
	道路舗装補修事業
	田代大官町・萱方線ほか1路線道路改良事業（第一工区）
	田代大官町・萱方線ほか1路線道路改良事業（第二工区）
	国土交通省・今町線ほか1路線道路改良事業
	橋梁長寿命化事業
	道路防災対策事業

⁵舗装長寿命化修繕計画に基づく舗装打ち替え総延長（補助金分）は5 km

⁶橋梁長寿命化計画に基づく危険度の高い橋梁（跨道橋・跨線橋・水門橋）は全25橋

⁷耐震化済設備数（箇所）÷鳥栖市上下水道耐震化計画に位置付けられた処理場の設備数（18箇所）

⁸耐震化済下水道管きょ延長（km）÷鳥栖市上下水道耐震化計画に位置付けられた下水道管きょ延長（49km）

⁹（基幹管路耐震適合管（m）+基幹管路耐震管（20,838m））÷基幹管路総延長

¹⁰耐震化済配水池有効容量（千m³）÷対象全施設配水池有効容量（16.5千m³）

¹¹各項目（管理指標8項目）ごとの達成率を平均したもの。

各項目ごとの達成率（%）=各項目で管理指標値を達成した回数（回）÷検査回数（回）

事業名		道路側溝等整備事業		
担当課	維持管理課			
事業内容	道路側溝等の老朽化や排水機能不足に対応するため、側溝等の道路施設の改善を行う。			
総事業費		継続事業	令和8年度事業費	120.0百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	道路側溝等の整備	道路側溝等の整備		道路側溝等の整備
関連する個別計画				

事業名		道路舗装補修事業		
担当課	維持管理課			
事業内容	道路の老朽化や交通量の増加等に伴う路面損傷等に対して、安全な道路の確保を図るため舗装補修を行う。			
総事業費		継続事業	令和8年度事業費	172.0百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	道路舗装補修 舗装長寿命化計画修正	道路舗装補修		道路舗装補修
関連する個別計画		舗装長寿命化計画		

事業名		田代大官町・萱方線ほか1路線道路改良事業（1工区）	
担当課	建設課		
事業内容	<p>国道34号と主要地方道 久留米基山筑紫野線を結ぶ当該路線は、幹線道路として交通量が多い一方で、小学校や中学校の通学路として指定されている状況にあるが、道路幅員が狭く、歩道がない区間もあるなど、道路利用者の安全が確保されていないことから、道路整備を行い、車両や歩行者等の円滑で安全な通行の確保を図る。</p> <p>1工区【事業期間：H27～R8】</p>		
総事業費	1963.2百万円	令和8年度事業費	39.6百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	1工区 道路改良工事	-	-
関連する個別計画			

事業名		田代大官町・萱方線ほか1路線道路改良事業（2工区）	
担当課	建設課		
事業内容	<p>国道34号と主要地方道 久留米基山筑紫野線を結ぶ当該路線は、幹線道路として交通量が多い一方で、小学校や中学校の通学路として指定されている状況にあるが、道路幅員が狭く、歩道がない区間もあるなど、道路利用者の安全が確保されていないことから、道路整備を行い、車両や歩行者等の円滑で安全な通行の確保を図る。</p> <p>2工区【事業期間：R7～R12】</p>		
総事業費	1,283百万円	令和8年度事業費	87.2百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	2工区 道路詳細設計 用地測量	2工区 物件調査 用地補償	2工区 物件調査 用地補償
関連する個別計画			

事業名		国土交通省・今町線ほか1路線道路改良事業	
担当課	建設課		
事業内容	国道34号と県道九千部山公園線を結ぶ当該路線は、基山町方面とのアクセス道路として交通量が多い一方で、小学校や中学校の通学路として指定されている状況にあるが、道路幅員が狭く、歩道がない区間もあるなど、道路利用者の安全が確保されていないことから、道路整備を行い、車両や歩行者等の円滑で安全な通行の確保を図る。		
総事業費	1,569.6 百万円	令和8年度事業費	154.1 百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	物件調査 用地補償	物件調査 用地補償 道路改良工事	物件調査 用地補償 道路改良工事
関連する個別計画			

事業名		橋梁長寿命化事業		
担当課	維持管理課			
事業内容	市が管理する橋梁の多くが老朽化しており、今後、集中的に橋梁の更新時期を迎えるため、優先順位を踏まえながら、計画的かつ効率的な維持管理を行い、橋梁の延命化を図る。			
総事業費		継続事業	令和8年度事業費	158.8万円
年度別 事業計画	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	橋梁修繕設計 橋梁修繕工事 定期点検	橋梁修繕設計 橋梁修繕工事 定期点検	橋梁修繕設計 橋梁修繕工事 定期点検	橋梁修繕設計 橋梁修繕工事 定期点検
関連する個別計画		鳥栖市橋梁長寿命化修繕計画		

事業名		道路防災対策事業		
担当課	維持管理課			
事業内容	多発する局部的豪雨や道路法面の老朽化等の影響で、山間部の道路斜面、急傾斜地の崩壊等の被害が発生していることから、災害の発生予防、拡大防止のため、道路法面の崩落等の危険性に応じて計画的に防災対策を実施する。			
総事業費		継続事業	令和8年度事業費	—
年度別 事業計画	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	経過観察	測量、設計、地質調査 道路防災対策工事	道路法面点検	
関連する個別計画				

◆主な取組

安定供給と高品質化のための水道施設の整備

適正な浄水処理と水質の管理により、安全で高品質な水道水を安定供給するとともに、老朽化した水道施設の計画的な更新及び耐震化により、災害に強い水道施設の整備に取り組みます。

<取組の体系>

安定供給と高品質化のための水道施設の整備	
水道施設整備事業	
水道水質管理推進事業	

事業名	水道施設整備事業		
担当課	水道課		
事業内容	水道施設の整備実施計画に基づき、随時耐震性のある施設へと更新し、水道水の安定供給と漏水事故や災害時の被害の低減化を図る。		
総事業費	一百万円	令和8年度事業費	969百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	管路の耐震化 導水管の二系統化 配水池の耐震化	管路の耐震化 導水管の二系統化 配水池の耐震化	管路の耐震化 導水管の二系統化 配水池の耐震化
関連する個別計画	鳥栖市水道ビジョン		
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1. まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	市民への影響の大きい基幹管路を優先的に更新(耐震化)し、完了に向け、着実な進捗に取り組む	令和5年度 実績	○基幹管路耐震適合率：50.7% ・導水管更新 L=288.9m ・配水管更新(南幹線) L=802.1m
		令和6年度 実績	○基幹管路耐震適合率：50.8% ・導水管更新 L=26.9m ・配水管更新(南幹線) L=50.5m
		令和7年度 実績	○基幹管路耐震適合率：52.8% ・導水管更新 L=142.7m ・配水管更新(南幹線) L=289.6m
		令和8年度 目標	○基幹管路耐震適合率：53.9% ・導水管更新 L= 80.0m ・配水管更新(南幹線) L=377.0m ○配水池耐震化率： 36.4%

事業名		水道水質管理推進事業		
担当課	水道課			
事業内容	より安全でおいしい水の供給を目指し、市独自の水質管理指標による水質管理や浄水処理の適正化に取り組む。			
総事業費		継続事業		継続事業
年度別 事業計画	令和 8 年度		令和 9 年度	
	水質管理指標項目の水質検査の実施 適正な浄水処理		水質管理指標項目の水質検査の実施 適正な浄水処理	
関連する個別計画		鳥栖市水安全計画、鳥栖市水質検査計画		
		令和 10 年度		
		水質管理指標項目の水質検査の実施 適正な浄水処理		

◆主な取組

適正処理のための下水道施設の整備

生活排水の適正処理を継続的に進めるよう、予防保全的な維持管理を実施するため、上下水道耐震化計画に基づく耐震化を行い、下水道施設の強化を図ります。

<取組の体系>

適正処理のための下水道施設の整備	
	管渠ストックマネジメント事業（下水道管渠の老朽管対策）
	下水道管渠耐震化事業
	浄化センター耐震化事業
	浄化センター耐水化事業（水処理施設側）

事業名	管渠ストックマネジメント事業（下水道管渠の老朽管対策）		
担当課	下水道課		
事業内容	<p>○持続可能な下水道事業を目的に、管渠に対し点検・調査、修繕・改築を一体的に捉え、計画的かつ効率的に維持管理するために実施するもの。</p> <p>○事業期間：平成27年度～</p> <p>○点検・調査：市内を大きく4エリアに分割。1エリアを約5年間にて実施</p> <p>○修繕・改築：上記、点検・調査結果を踏まえ、調査後の5ヶ年で実施（実施延長は、結果により変動）。</p> <p>第Ⅰ期：R3-R7、第Ⅱ期：R8-R12</p>		
総事業費	392百万円	令和8年度事業費	47.0百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	○点検・調査 ○実施設計	○点検・調査 ○改築工事	○点検・調査 ○実施設計（改築工事） ○改築工事
関連する個別計画	鳥栖市ストックマネジメント計画		
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1. まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	整備完了に向け取り組む	令和5年度 実績	（第Ⅰ期計画） 点検・調査 L=64,483m（進捗率：34.0%（市内全域）） 改築工事 L=192m（進捗率：39.5%（第Ⅰ期計画））
		令和6年度 実績	（第Ⅰ期計画） 点検・調査 L=0m（進捗率：34.0%（市内全域）） 改築工事 L=193m（進捗率：79.3%（第Ⅰ期計画））
		令和7年度 実績	（第Ⅰ期計画） 点検・調査 L=11,633m（進捗率：36.0%（市内全域）） 改築工事 L=97m（進捗率：100.0%（第Ⅰ期計画）） 第Ⅱ期ストックマネジメント計画策定
		令和8年度 目標	（第Ⅱ期計画） 点検・調査 L=15,600m（進捗率：40.0%（市内全域）） 実施設計

事業名	下水道管渠耐震化事業		
担当課	下水道課		
事業内容	<p>○下水道管渠に対し、耐震性能の有無を確認し、耐震性能を持たない管渠に対して耐震化工事を実施するもの</p> <p>○耐震診断：耐震性能の有無の確認</p> <p>○耐震化工事：耐震診断により耐震性能を持っていない下水道管渠に対して、耐震性能を持たせるための工事を行う</p> <p>※R6.9.24 国の通知に伴い、R7.1 月末に上下水道一体の「鳥栖市上下水道耐震化計画」を策定することとなり、以降は本計画を主として耐震化を行っていく（対象管渠延長：49km）</p>		
総事業費	1,600 百万円	令和 8 年度事業費	23.6 百万円
年度別事業計画	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
	○実施設計	○実施設計 ○耐震化工事	○耐震化工事
関連する個別計画	鳥栖市上下水道耐震化計画		
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1. まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	整備完了に向け取り組む	令和5年度実績	耐震診断 2.6km 耐震化工事 0.17km
		令和 6 年度実績	R6.9.24 の国通知に伴い、R7.1 月末に「鳥栖市上下水道耐震化計画」策定 ※これにより、対象管渠延長が変更となった
		令和 7 年度実績	耐震診断 8.4km（診断実施率：100%） 耐震化工事 0.96km（耐震化率：27%） ※R7 年度からは、「鳥栖市上下水道耐震化計画」に対する進捗率（対象管渠延長：49km）
		令和 8 年度目標	耐震実施設計

事業名	浄化センター耐震化事業		
担当課	下水道課		
事業内容	<p>○浄化センターの施設に対し、耐震性能の有無を確認し、耐震性能を持たない施設に対して耐震化工事を実施するもの</p> <p>○耐震診断：耐震性能の有無の確認</p> <p>○耐震化工事：耐震診断により耐震性能を持っていない浄化センター施設に対して、耐震性能を持たせるための工事を行う</p> <p>※R6.9.24 国の通知に伴い、R7.1 月末に上下水道一体の「鳥栖市上下水道耐震化計画」を策定することとなり、以降は本計画を主として耐震化を行っていく（対象施設：揚水、沈殿、消毒施設）</p>		
総事業費	246 百万円	令和 8 年度事業費	5.4 百万円
年度別 事業計画	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
	○実施設計	—	○耐震化工事
関連する個別計画	鳥栖市上下水道耐震化計画		
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1. まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	整備完了に向け取り組む	令和5年度 実績	—
		令和 6 年度 実績	R6.9.24 の国通知に伴い、R7.1 月末に「鳥栖市上下水道耐震化計画」策定 ※これにより、対象施設が変更（揚水施設、沈殿施設、消毒施設）となった
		令和 7 年度 実績	※R7 年度からは、「鳥栖市上下水道耐震化計画」に対する進捗率 耐震化率：94% 診断実施率：100%
		令和 8 年度 目標	実施設計

事業名	浄化センター耐水化事業（水処理施設側）		
担当課	下水道課		
事業内容	<p>○浸水想定区域に位置する浄化センターの耐水化対策を行うもの （鳥栖市洪水ハザードマップによる浸水深 3～5m）</p> <p>○被災に際し市民生活への影響が大きい、<u>水処理施設側を優先的に実施するもの。</u></p> <p>○事業期間（水処理施設側）：令和 6 年度～令和 11 年度（第Ⅰ期：R7～R9、第Ⅱ期：R9～R11）</p>		
総事業費	3,750.0 百万円	令和 8 年度事業費	691.0 百万円
年度別 事業計画	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
	工事（第Ⅰ期） （地盤改良工、耐水壁設置工 等） 委託 （日照調査）	工事（第Ⅰ期） （耐水壁設置工、場内整備工 等） 工事（第Ⅱ期） （造成工 等） 委託 （日照調査）	工事（第Ⅱ期） （地盤改良工、耐水壁設置工、放流 渠ゲート工 等） 委託 （日照調査）
関連する個別計画	鳥栖市耐水化基本計画		
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1. まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	整備完了に向け取り組む	令和 6 年度 実績	—
		令和 6 年度 実績	工事（場内雨水整備工 等） 進捗率：0%（第Ⅰ期）
		令和 7 年度 実績	工事（造成工、場内雨水整備工 等） 進捗率：0.5%（第Ⅰ期）
		令和 8 年度 目標	工事（地盤改良工、耐水壁設置工 等） 進捗率：60%（第Ⅰ期）

施策4 快適に通行できる幹線道路の整備

交通渋滞が緩和され、車両が快適に通行できる幹線道路の整備を促進します。

成果指標

項目	現状（令和6年度）	目標（令和12年度）
都市計画道路の整備率 ¹²	76.0%	77.9%

◆主な取組

機能を重視した道路整備の推進

市街地内における円滑な交通処理等に向けた道路新設改良などの効率的で計画的な道路整備を行います。

<取組の体系>

機能を重視した道路整備の推進	
	山浦スマートIC（仮称）調査検証事業

¹² 整備済み都市計画道路延長÷都市計画道路総延長

事業名	山浦スマート I C（仮称）調査検証事業		
担当課	国道・交通政策課		
事業内容	山浦スマート I C（仮称）について、周辺状況の把握を行い、スマート I C 設置の可能性及びスマート I C 接続道路の検討を行う。		
総事業費	未定	令和 8 年度事業費	14.5 百万円
年度別 事業計画	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
	当該スマート I C 設置の必要性を整理する。 スマート I C 本体及び接続道路を検討する。	当該スマート I C 設置の必要性を整理する。 スマート I C 本体及び接続道路を検討する。	-
関連する個別計画			
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1. まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	スマート IC 設置の可能性を調査 検証する	令和 5 年度 実績	-
		令和 6 年度 実績	当該スマート I C に係る基礎調査、接続道路の選定・構造検討及び整備による効果などの検証
		令和 7 年度 実績	当該スマート I C に係る本体及び接続道路の概略検討及び整備による効果などの検証 埋蔵文化財の試掘調査 国（整備局）との協議
		令和 8 年度 目標	当該スマート I C に係る本体及び接続道路の詳細検討及び整備による効果などの検証 国（九州地方整備局）と協議を行う

◆主な取組

国道・県道の整備促進

国・県と連携し、広域ネットワークを構築しながら、主要交通結節点へのアクセス改善、交通渋滞の緩和に取り組みます。

<取組の体系>

国道・県道の整備促進
国道3号・34号及び主要県道の整備促進要望

事業名	国道3号・34号及び主要県道の整備促進要望		
担当課	建設課、国道・交通政策課		
事業内容	主要県道である中原鳥栖線や佐賀川久保鳥栖線等の早期完了等について県へ要望していく。国道3号については「鳥栖拡幅」「鳥栖久留米道路」の早期完了と鳥栖拡幅以南の4車線化を、国道34号については「鳥栖～神埼間の整備計画」の早期策定を国へ要望していく。		
総事業費	継続事業	令和8年度事業費	0.8百万円
年度別	令和8年度	令和9年度	令和10年度
事業計画	国・県等への要望活動	国・県等への要望活動	国・県等への要望活動
関連する個別計画			
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	1.まちのポテンシャルを高める都市づくり		
重点戦略進捗目標	国道34号のバイパス整備、国道3号の鳥栖拡幅・鳥栖久留米道路早期完成・鳥栖拡幅以南の4車線化に向け要望を行う	令和5年度実績	国土交通省九州地方整備局要望活動（10/16、10/30） 国土交通省本省等要望活動（5/16～17、8/22、11/6～8、11/10）
		令和6年度実績	国土交通省九州地方整備局要望活動（10/23） 国土交通省本省等要望活動（5/14～15、11/7～8、11/27）
		令和7年度実績	国土交通省九州地方整備局要望活動（10/14、10/16） 国土交通省本省等要望活動（5/13～14、11/4～7）
		令和8年度目標	令和7年度の結果により検討
	主要地方道佐賀川久保鳥栖線、県道中原鳥栖線の整備促進に向け要望を行う	令和5年度実績	・主要地方道 佐賀川久保鳥栖線（平田工区の事業完了） ・県道 中原鳥栖線（下野工区の事業継続）
		令和6年度実績	・主要地方道 佐賀川久保鳥栖線（一本杉工区の事業着手） ・県道 中原鳥栖線（下野工区の事業継続）
		令和7年度実績	・主要地方道 佐賀川久保鳥栖線（一本杉工区の事業継続） ・県道 中原鳥栖線（下野工区の事業継続） ・主要地方道 久留米基山筑紫野線 要望活動 R7.4.22 東部土木事務所長 R7.5.8 県土整備部長
		令和8年度目標	令和7年度の結果により検討

施策5 分かりやすく、利用しやすい、地域に愛される公共交通の実現

市民が分かりやすく、利用しやすい持続可能な公共交通を目指します。

指標

項目	現状（令和6年度）	目標（令和12年度）
路線バス市内線の便平均人数	5.1人／便	5.6人／便
ミニバスの便平均人数	4.3人／便	4.9人／便

◆主な取組

地域公共交通網の再構築

市内生活路線の運行を行う乗合バス事業者に対し補助金を交付し、バス路線の維持を図ります。また、必要に応じて路線やダイヤ等の見直しを行い利用者の増加を目指します。

<取組の体系>

地域公共交通網の再構築
地方バス路線確保維持事業

事業名	地方バス路線確保維持事業		
担当課	国道・交通政策課		
事業内容	市内生活路線の運行を行う乗合バス事業者に対し、補助金を交付しバス路線の維持を図る。また、必要に応じて路線やダイヤ等の見直しを行い利用者の増加を目指す。		
総事業費		継続事業	令和8年度事業費
			69.2百万円
年度別 事業計画	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	運行経費に対する欠損補助	運行経費に対する欠損補助	運行経費に対する欠損補助
関連する個別計画	鳥栖市地域公共交通計画		
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	3.命が守られ、安全・安心して暮らせる都市づくり		
重点戦略進捗目標	高齢者の免許返納に備え、移動手段の支援を行う	令和5年度 実績	運行経費に対する欠損補助
		令和6年度 実績	運行経費に対する欠損補助
		令和7年度 実績	運行経費に対する欠損補助
		令和8年度 目標	運行経費に対する欠損補助

◆主な取組

交通弱者の移動手段の確保

誰もが移動に困ることがないように、利用状況や移動ニーズを考慮しながら、公共交通網の確保・維持に努めます。

<取組の体系>

交通弱者の移動手段の確保
地域公共交通確保維持改善事業

事業名	地域公共交通確保維持改善事業		
担当課	国道・交通政策課		
事業内容	鳥栖・田代・基里・旭地区の一部で定時定路線方式のミニバスによる循環運行を行う。また、鳥栖市地域公共交通計画に基づき、より便利で快適に移動できる効率性の高い公共交通網の実現を目指すため、予約型乗合タクシーの実証運行・導入検討に取り組む。		
総事業費	継続事業	令和8年度事業費	50.8百万円
年度別事業計画	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	ミニバスの運行 乗車体験会の実施 予約型乗合タクシー実証運行 (令和7年度の結果により判断)	ミニバスの運行 乗車体験会の実施 予約型乗合タクシー運行 (令和8年度の結果により判断)	ミニバスの運行 乗車体験会の実施 予約型乗合タクシー運行 (令和8年度の結果により判断)
関連する個別計画	鳥栖市地域公共交通計画		
総合計画 重点戦略			
重点戦略体系	3.命が守られ、安全・安心して暮らせる都市づくり		
重点戦略進捗目標	高齢者の免許返納に備え、移動手段の支援を行う	令和5年度実績	ミニバスの運行を実施。また、11/12に乗車体験会を実施し、ミニバスの乗車体験やバスに関するセミナーを行った。
		令和6年度実績	ミニバスの運行を実施。また、3/9に乗車体験会を実施。R7.3月に地域公共交通計画を策定。
		令和7年度実績	ミニバスの運行、乗車体験会の実施、予約型乗合タクシー実証運行、利便増進実施計画策定予定
		令和8年度目標	ミニバスの運行、乗車体験会の実施、予約型乗合タクシー実証運行(令和7年度の結果により判断)